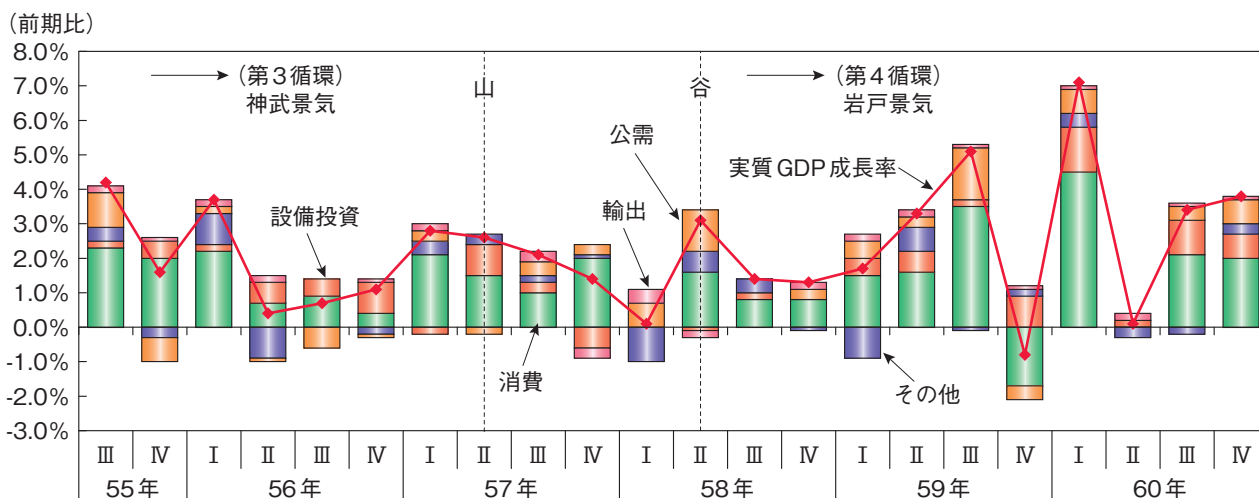


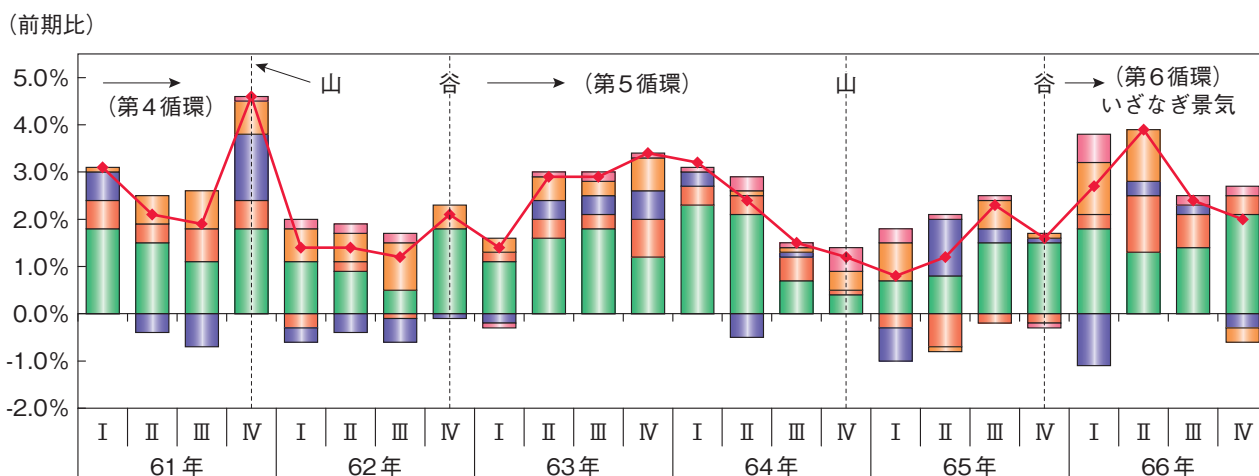
四半期統計

実質GDP成長率とその寄与度

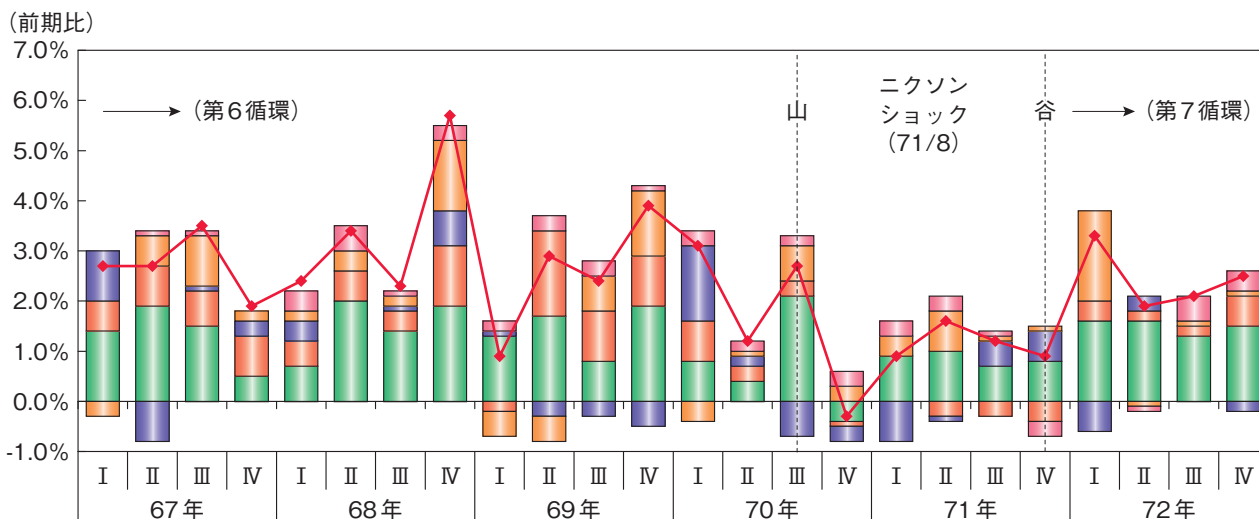
(1) 1955年第3四半期～1960年第4四半期



(2) 1961年第1四半期～1966年第4四半期

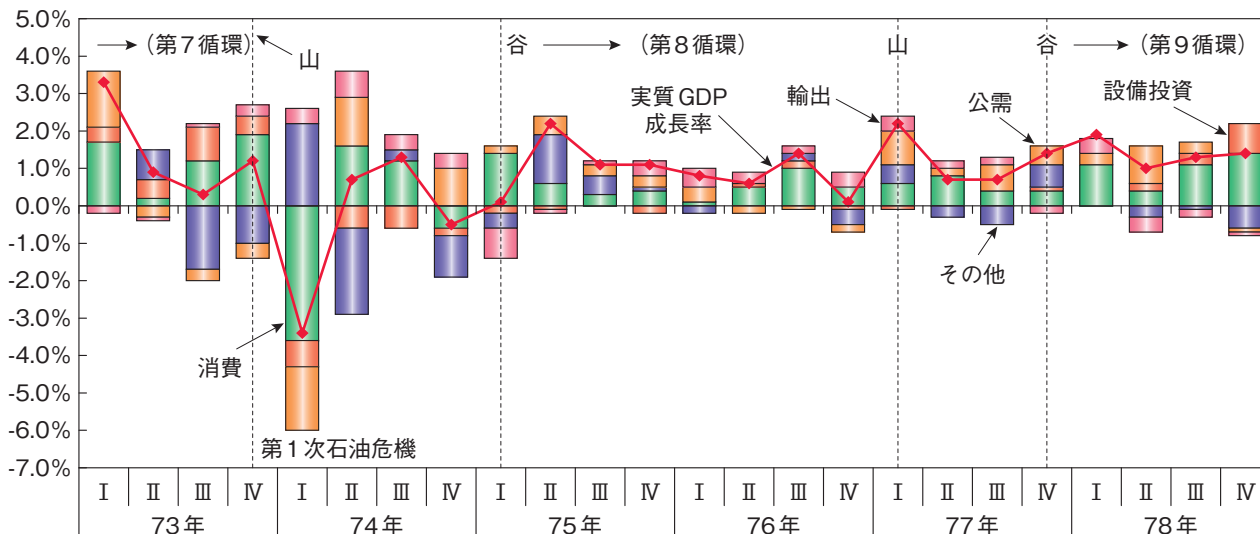


(3) 1967年第1四半期～1972年第4四半期



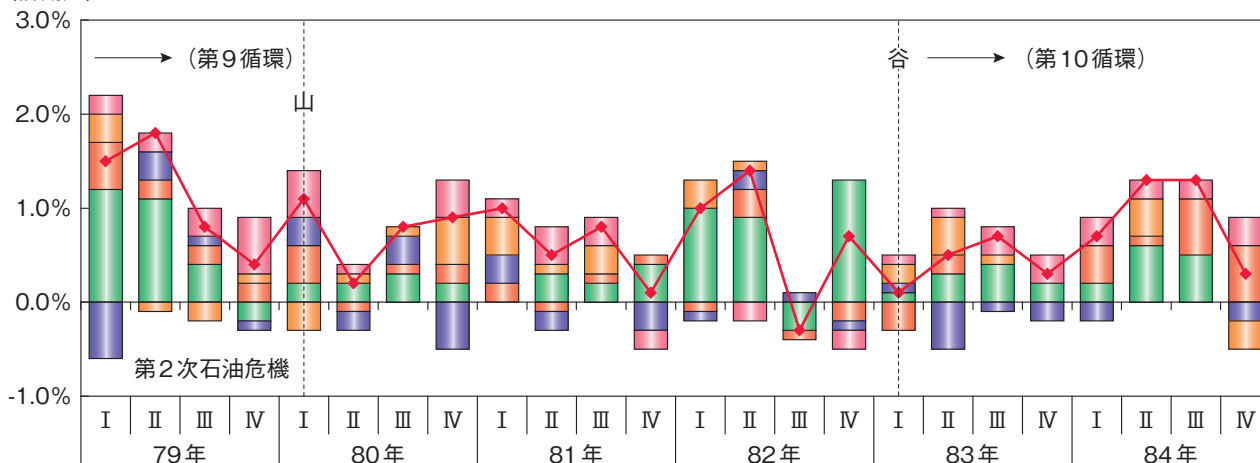
(4) 1973年第1四半期～1978年第4四半期

(前期比)



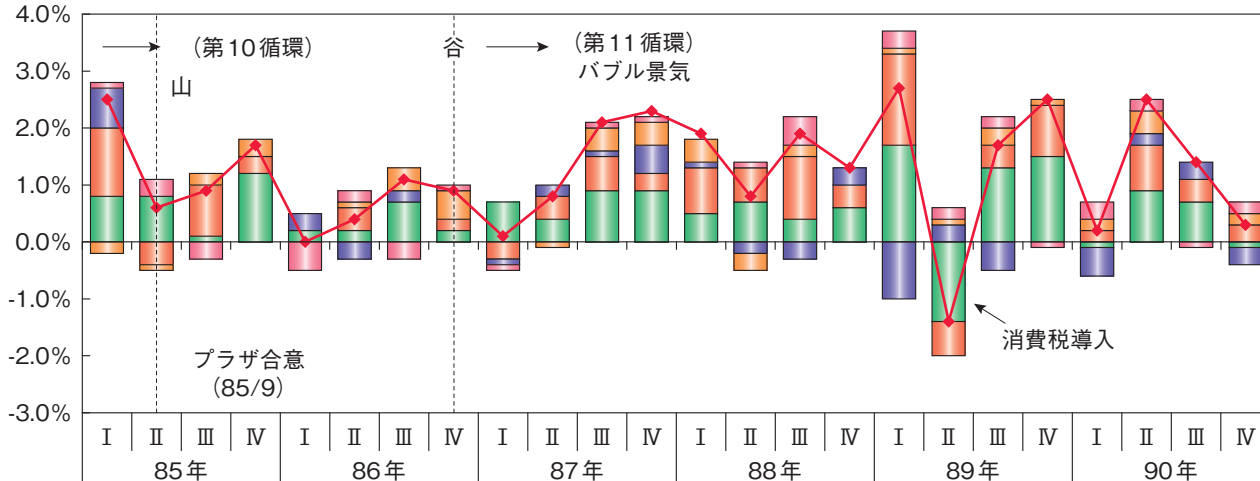
(5) 1979年第1四半期～1984年第4四半期

(前期比)



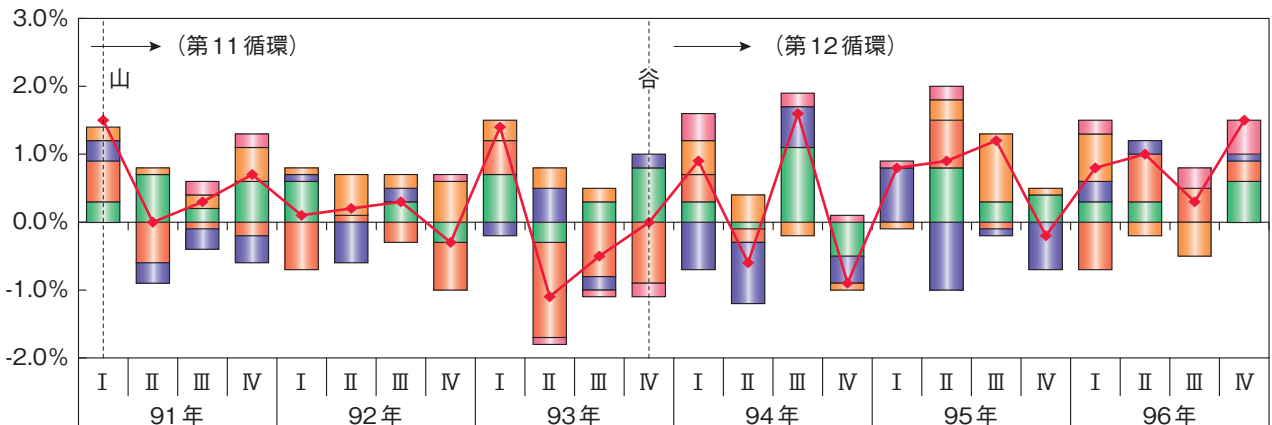
(6) 1985年第1四半期～1990年第4四半期

(前期比)



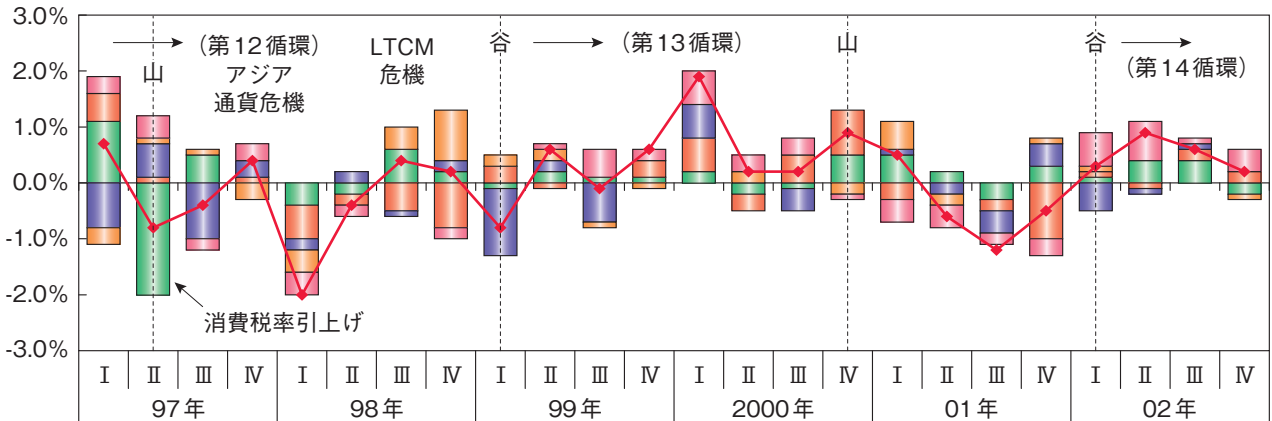
(7) 1991年第1四半期～1996年第4四半期

(前期比)



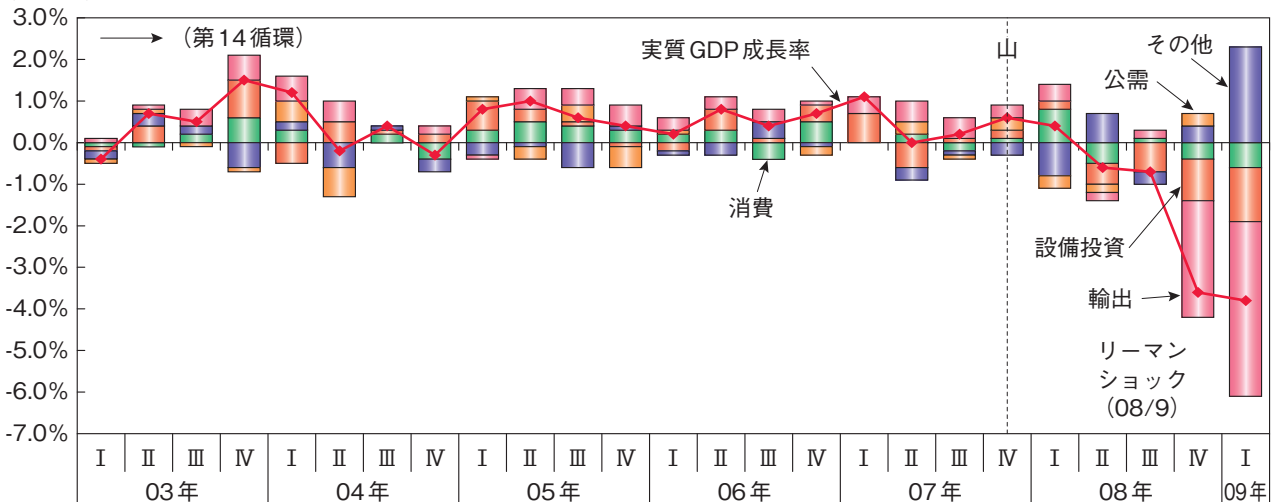
(8) 1997年第1四半期～2002年第4四半期

(前期比)



(9) 2003年第1四半期～2009年第1四半期

(前期比)



- (備考) 1. 内閣府「国民経済計算」により作成。季節調整値。
 2. 1955年第3四半期から1980年第1四半期は、68SNA、平成2年基準、固定方式。1980年第2四半期から1994年第1四半期は、93SNA、平成7年基準、固定方式。1994年第2四半期以降は、93SNA、平成12年基準、連鎖方式。
 3. 四捨五入の関係上、各項目の寄与度の合計は必ずしもGDP成長率に一致しない。
 4. 「その他」の項目は、民間住宅、民間在庫品増加、輸入の合計。
 5. 第14循環の景気の山は暫定。